

2022年2月8日

各位

会 社 名ダイキョーニシカワ株式会社代表者名代表取締役社長内田 成明

(コード番号: 4246 東証第一部)

問合せ先 常務執行役員

経営企画本部長 河崎 広

(TEL 082-493-5610)

2022 年 3 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021 年 10 月 21 日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.2022年3月期 通期 連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	124,000	400	1,700	0	0.00
今回発表予想(B)	119, 000	△1,300	100	△1, 300	△18.31
増減額(B-A)	△5, 000	△1,700	△1,600	△1, 300	
増減率(%)	△4.0%	ı	△94.1%	_	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	150, 234	4, 456	5, 386	2, 536	35.75

2. 修正の理由

通期(2021年4月1日~2022年3月31日)の業績予想につきましては、2021年10月21日の公表時には、下期の生産台数は減産基調でスタートしたものの今後の回復が見込まれるため、2021年8月4日に公表した時点の下期の想定台数は据え置きで算出するとしておりました。

しかしながら、世界的な半導体の供給不足や、新型コロナウイルス感染症の影響による東南アジア地域 からの自動車部品調達支障の長期化等により、顧客各社の生産台数が上記の想定台数を下回る見込みとな り、売上につきましては、前回を下回る予想となりました。

利益につきましては、生産工程の効率化や投資の抑制、見直しや先送りなど、あらゆる経費の削減やコスト改善活動の実施に努めてまいりましたが、減収による減益や急激な生産変動によるコスト悪化影響により、前回を下回る予想となりました。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

上記の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであ り、今後の様々な不確定要素により、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。